

平成30年度

授業計画

[4年次後期 修正版]

弘前大学医学部医学科

平成30年度 授業日程表

4年次後期 修正版

医学科 4年

・OSCE: 12月15日(土)実施, PreBSL(3週間): 11月26日(月)~12月14日(金)実施

〔前期〕

	日	月	火	水	木	金	土
4	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					
5			①	②	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	*17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		
6						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
7	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				
8				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	
計	-	15	17	17	16	15	-

- ・3日 入学式
- ・9日 前期授業開始日
- ・1日 月曜日の授業
- ・2日 金曜日の授業
- ・17日 14-16時
4年次健康診断
- ・夏季休業

〔後期〕

	日	月	火	水	木	金	土
9							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						
10		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	②③	24	25	26	27
	28	29	30	31			
					1	2	3
11	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	*15	16	17
	18	19	20	21	②②	23	24
	25	26	27	28	29	30	
12							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	*25	*26	27	28	29
	30	31					
1			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		
2						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28		
3						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

- ・3-14日 前期分試験
- ・12日 CBT
- ・14日 PBL説明(案)
- ・18日 後期授業開始日
- ・19-21日 総合文化祭
- ・22日 文化祭後片付け
- ・23日 月曜日の授業
- ・15日 B型肝炎ワクチン
- ・22日 金曜日の授業
- ・11月26日-12月14日
Pre BSL (3W)
- ・15日 OSCE
- ・25, 26日 9-10時 採血
- ・冬季休業
- ・学年末休業
- ・20日 教授会進級判定
- ・SD章授与式(未定)
- ・臨床実習 I 4W 開始

	月	火	水	木	金
調整後	16	16	16	16	16

- ※1 調整後の欄は曜日振り替え後の当該学期の日数である。
- ※2 5月1日(火)は月曜日の授業を行う。
- ※3 5月2日(水)は金曜日の授業を行う。
- ※4 10月23日(火)は月曜日の授業を行う。
- ※5 11月22日(木)は金曜日の授業を行う。

* 印は健康診断実施日である。
詳細は、平成30年度健康診断日程表を参照すること。

■ 休日・休講日

平成30年度 医学部（医学科）授業時間割表〔1～6年次〕

【後期】

		1・2 (8:40～10:10)	3・4 (10:20～11:50)	5・6 (12:40～14:10)	7・8 (14:20～15:50)	9・10 (16:00～17:30)
月	1	基礎人体科学演習 ●		医学英語 I A ● 医学英語 I B ②	教養教育	教養教育
火	1	教養教育	教養教育	教養教育	教養教育	教養教育
水	1	教養教育	教養教育	臨床医学入門 ●		
木	1	教養教育	教養教育	教養教育	教養教育	教養教育
金	1	教養教育	教養教育	教養教育	教養教育	教養教育

		1・2 (8:40～10:10)	3・4 (10:20～11:50)	5・6 (12:40～14:10)	7・8 (14:20～15:50)	9・10 (16:00～17:30)
月	2			組織学・組織学実習 / 病理学・病理学実習		①
火	2	微生物学 ①	薬理学 ①	組織学・組織学実習 / 病理学・病理学実習		①
水	2	微生物学 ①	病理学 ①	医学英語 II △		
木	2	被ばく医療学 ①	病理学 ①	微生物学・微生物学実習		
金	2	免疫学 ①	薬理学 ①	神経科学・神経科学実習		

		1・2 (8:40～10:10)	3・4 (10:20～11:50)	5・6 (12:40～14:10)	7・8 (14:20～15:50)	9・10 (16:00～17:30)
月	3	呼吸器内科学・外科学 II ◎	消化器内科学・外科学 II ◎	循環器内科学・外科学 II ◎	麻酔科学・緩和医療学 I ◎	内分泌・代謝学 I ◎
火	3	婦人科学 ◎	腎臓内科学 ◎	整形外科学 I ◎	内分泌・代謝学 II ◎	放射線診断学 ◎
水	3		医学英語 III	研究室研修		
木	3	臨床免疫学 ◎	神経精神医学 II ◎	研究室研修		
金	3	小児科学 II ◎	神経内科学 ◎	研究室研修		

		1・2 (8:40～10:10)	3・4 (10:20～11:50)	5・6 (12:40～14:10)	7・8 (14:20～15:50)	9・10 (16:00～17:30)
月	4	PBL		臨床実習入門(演習科目) P.9 ○		
火	4		リハビリテーション医学 P.1 ○	臨床実習入門(演習科目) P.9 ○		
水	4	法医学 P.3 ○	PBL	臨床実習入門(演習科目) P.9 ○		
木	4	病理診断学 P.5 ○	PBL	臨床実習入門(演習科目) P.9 ○		
金	4	PBL		臨床実習入門(演習科目) P.9 ○		臨床薬理・和漢薬学 P.7 ◎

※「総合教育演習 I (CBT)」(4年次) : 平成30年9月12日(水)に行う

「臨床実習入門(演習科目)」(4年次) PreBSL : 平成30年11月26日(月)～ 12月14日(金)に行う (P.11)

「臨床実習入門(演習科目)」(4年次) OSCE : 平成30年12月15日(土)に行う

		1・2 (8:40～10:10)	3・4 (10:20～11:50)	5・6 (12:40～14:10)	7・8 (14:20～15:50)	9・10 (16:00～17:30)
	5	臨床実習 I (学内BSL)				

		1・2 (8:40～10:10)	3・4 (10:20～11:50)	5・6 (12:40～14:10)	7・8 (14:20～15:50)	9・10 (16:00～17:30)
	6	総合教育演習 II (総合試験)				

※Post CC OSCE トライアル(6年次) : 平成30年10月27日(土)に行う

[医学科校舎] ①基礎第1講義室 ②基礎第2講義室 ●基礎大講堂 ○臨床小講義室 ◎臨床大講義室 △学生パソコン室

平成30年度弘前大学医学部医学科授業計画

授業科目名	リハビリテーション医学	対象学生	4年次
時間割コード	35401	学期・単位数	後期・1単位
担当代表教員	津田 英一	開講曜日・時限	火曜日
シラバス作成者	津田 英一		3・4時限
<p>【授業の概要】リハビリテーション医学では疾病によって生じた機能障害や能力低下を治療対象とするという特色がある。本講義では脳血管疾患・外傷性脳損傷、脊椎脊髄疾患、運動器疾患、神経筋疾患、先天性疾患、内部障害、がん、廃用症候群における障害の評価、各種検査法（電気診断、画像診断、動作解析）、リハビリテーション治療（理学療法、作業療法、言語聴覚療法）について学ぶ。またリハビリテーション医学は比較的新しい学問領域であり、近年盛んに臨床導入されている新たな治療概念や最先端リハビリテーション工学などの最新知見も紹介する。</p>			
【授業計画・内容・到達目標】			
	開講月日	講義内容・具体的到達目標等	担当教員
1	9月18日(火)	(題目：リハビリテーション医学・総論) リハビリテーション医学の歴史、理念、基本的な考え方を学ぶ。	津田 英一
2	9月25日(火)	(題目：機能解剖学・運動生理学・障害学) リハビリテーションに必要な機能解剖、運動生理および障害の病態・評価を学ぶ。	津田 英一
3	10月2日(火)	(題目：電気診断・画像診断・動作解析) 各種検査法の適応、手技、解釈について理解する。	三浦 和知
4	10月9日(火)	(題目：特別講義) ロボットリハビリテーション	中島 孝 (新潟病院)
5	10月16日(火)	(題目：理学療法・作業療法) 理学療法および作業療法における各種手技、適応、治療成績について理解する。	津田 英一
6	10月30日(火)	(題目：言語聴覚療法・嚥下機能訓練) 言語聴覚療法および嚥下機能訓練における各種手技、適応、治療成績について理解する。	三浦 和知
7	11月6日(火)	(題目：特別講義) 小児疾患のリハビリテーション	芳賀 信彦 (東京大学)
8	11月13日(火)	(題目：特別講義) 脳血管障害のリハビリテーション	岩田 学 (弘前脳卒中・リハセンター)
9	11月20日(火)	(題目：義肢・装具療法) 各種義肢・装具の特徴、構成、適応、練習方法について理解する。	三浦 和知
10	12月18日(火)	(題目：がんのリハビリテーション) がんのリハビリテーションの概念、適応、アプローチについて学ぶ。	津田 英一
11	1月8日(火)	(題目：アスレティックリハ・障害者スポーツ) スポーツ障害・外傷に対するリハビリテーション、障害者スポーツの特徴について理解する。	津田 英一
12	1月15日(火)	(題目：試験) 筆記試験	
【教材・教科書】講義のハンドアウトを配布する。			
【参考文献】リハビリテーション医学・医療コアテキスト（医学書院）、標準リハビリテーション医学（医学書院）。			
【成績評価の方法・採点基準】試験の成績及び出席の合計点にて評価する。			

【授業形式・形態および授業方法】 PC プレゼンテーション・ビデオなどを使用する。

【留意点・予備知識・準備学習（予習・復習）等の内容と分量】 特別講義ではレポート提出。講義スライドの写真・ビデオ撮影は原則禁止とする。

【オフィスアワー】 臨床業務があるため、事前にリハビリテーション医学講座受付（内線 5473）に確認。担当代表教員・シラバス作成者：津田 英一

【その他】

平成30年度弘前大学医学部医学科授業計画

授業科目名	法医学	対象学生	4年次
時間割コード	35402	学期・単位数	後期・1単位
担当代表教員	高橋 識志	開講曜日・時限	水曜日
シラバス作成者	高橋 識志		1・2時限
【授業の概要】 卒業後、最低限必要な法医学の知識を概説する。できる限り、実務に即した内容とする。			
【授業計画・内容・到達目標】			
	開講月日	講義内容・具体的到達目標等	担当教員
1	9月18日 ※火曜1・2限 臨床小講義室	(題目：イントロダクション) 授業形式の説明，法医学の領域の紹介	高橋 識志
2	9月19日	(題目：損傷1) 総論：定義，死因との関係，法医学的な記載方法 各論1：変色，圧迫痕，表皮剥脱	高橋 識志
3	9月25日 ※火曜1・2限 臨床小講義室	(題目：損傷2) 各論2：創，頭蓋内損傷	高橋 識志
4	9月26日	(題目：窒息1) 総論：定義，窒息死の機序，窒息死の一般所見 各論1：頸部圧迫	高橋 識志
5	10月2日 ※火曜1・2限 臨床小講義室	(題目：窒息2) 各論2：溺水，浴槽内死亡，気道閉塞，酸欠など	高橋 識志
6	10月3日	(題目：小児法医学)	秋田大 美作 宗太郎
7	10月9日 ※火曜1・2限 臨床小講義室	(題目：死体現象) 死体現象の定義，死後経過時間の推定方法 早期死体現象，晩期死体現象，特殊死体現象	高橋 識志
8	10月10日	(題目：異常環境による死亡) 低体温症（凍死），焼死と焼損死体，熱中症，感電	高橋 識志
9	10月17日	(題目：法中毒トピックス)	東北大 臼井 聖尊
10	10月24日	(題目：法医遺伝学 [法医DNA学])	関西医大 橋谷田 真樹
11	10月31日	(題目：成人の突然死1) 総論：定義，法医学上の問題点，統計的傾向 各論：循環器疾患，呼吸器疾患	高橋 識志
12	11月7日	(題目：成人の突然死2，異状死の取り扱い) 突然死各論：アルコール関連障害，感染症など 異状死の定義をめぐる問題，異状死の届け出方法	高橋 識志
13	11月14日	(題目：死亡時画像診断 [Ai] について)	板柳中央病院 長谷川 範幸
14	11月21日	(題目：監察医からみた検案実務)	東京都監察医務院 森 晋二郎
15	12月19日	(題目：死亡診断書・死体検案書の書き方) 診断書/検案書の選択基準，具体的な記載方法	高橋 識志
16	1月9日	(題目：期末試験)	高橋 識志
17	1月16日	(予備日)	—
【教材・教科書】 とくに指定しない。高橋担当分は講義内容のレジюмеを配布する。			

<p>【参考文献】 福島編. 法医学 第3版, 南山堂. 高取監修. エssenシャル法医学 第5版, 医歯薬出版. 渡辺, 齋藤. 死体の視かた 第3版, 日本法令出版. DiMaio, DiMaio. Forensic Pathology, 2nd ed. CRC Press. その他, 講義中に適宜紹介する.</p>
<p>【成績評価の方法・採点基準】 筆記試験による.</p>
<p>【授業形式・形態および授業方法】 PCプレゼンテーションを中心とした講義を行う.</p>
<p>【留意点・予備知識・準備学習（予習・復習）等の内容と分量】 実際の解剖例・検案例などを提示する. 全ての講義において, 事例の口外, スライドの撮影・Webアップロードは厳禁.</p>
<p>【オフィスアワー】 担当代表教員・シラバス作成者：随時（不在のことあり）</p>
<p>【その他】</p>

平成 30 年度弘前大学医学部医学科授業計画

授業科目名	病理診断学	対象学生	4年次
時間割コード	35403	学期・単位数	後期
担当代表教員	黒瀬 顕	開講曜日・時限	木曜日
シラバス作成者	黒瀬 顕		1・2時限
【授業の概要】			
<p>「病理診断学」は実際の医療現場における臨床医療としての病理診断学について学習する。このため、3年次の「病理と病態」ならびに「人体の病理と病態実習」で学習した疾患の機序・病態・病理形態学的変化が基盤となる。これらの知識に疾患概念や臨床的特徴を総括して、病理診断が行われる。総論での臨床医療・医学における病理診断学の役割に引き続き、各臓器別に代表的疾患の病理学的特徴と病態、さらに診断と治療に重要なポイントについて学ぶ。そしてこれらの病理組織診断、細胞診、病理解剖がどのように臨床医療に生かされているのかを理解する。</p>			
【授業計画・内容・到達目標】			
	開講月日	講義内容・具体的到達目標等	担当教員
1	9月20日(木)	(題目： 病理診断学総論1) 医療・医学としての病理診断学の役割を学ぶ。総論1では日常の病理診断(組織診断, 細胞診断)について, 臨床検査技師や細胞検査士の役割の重要性, 臨床医と病理医との連携の重要性を理解する。	病理診断学講座 黒瀬 顕
2	9月27日(木)	(題目： 肝胆膵疾患) 主要な肝胆膵疾患の疾患概念・病理形態学的特徴・診断ポイントを理解する。これらには, 肝炎, 肝硬変, 胆嚢癌, 膵炎, 膵癌などが含まれる。	病理生命科学講座 鬼島 宏
3	10月4日(木)	(題目： 病理診断学総論2, 呼吸器疾患) 総論2では最新の病理診断の診断や治療における役割を実例をもとに理解する。 臨床現場で呼吸器疾患が発見され治療されるまでの病理診断の関与を学ぶ。主に肺癌が対象となる。	病理診断学講座 黒瀬 顕
4	10月11日(木)	(題目： 循環器疾患) 主要な循環器疾患の疾患概念・病理形態学的特徴・診断ポイントを理解する。これらには, 虚血性心疾患, 心筋症, 心筋炎, 動脈瘤などが含まれる。	分子病態病理学講座 水上浩哉
5	10月18日(木)	(題目： 腎疾患) 主要な腎疾患の疾患概念・病理形態学的特徴・診断ポイントを理解する。これらには, 糸球体腎炎, 腎癌などが含まれる。	病理生命科学講座 鬼島 宏
6	10月25日(木)	(題目： 女性生殖器疾患) 子宮, 卵巣に発生する主な腫瘍について, 病理形態学的特徴と診断ポイントを臨床像とともに理解する。	病理診断学講座 加藤哲子
7	11月1日(木)	(題目： 消化管疾患) 主要な消化管疾患の疾患概念・病理形態学的特徴・診断ポイントを理解する。これらには, 消化性潰瘍, 炎症性腸疾患, 食道癌, 胃癌, 大腸癌などが含まれる。	分子病態病理学講座 水上浩哉

8	11月8日(木)	(題目: 運動器疾患) 骨, 軟部, 関節病変について, 病理形態学的特徴と診断ポイントを臨床像とともに理解する.	病理診断学講座 加藤哲子
9	11月15日(木)	(題目: 内分泌疾患) 主要な内分泌疾患の疾患概念・病理形態学的特徴・診断ポイントを理解する. 下垂体, 甲状腺, 副腎, 膵ランゲルハンス島などの主要疾患が対象となる.	分子病態病理学講座 水上 浩哉 板橋智映子
10	12月20日(木)	(題目: 造血器・リンパ系疾患) 主要な造血器・リンパ系疾患の疾患概念・病理形態学的特徴・診断ポイントを理解する. これらには, 白血病, 骨髄異形成症候群, リンパ節炎, 悪性リンパ腫などが含まれる.	分子病態病理学講座 水上浩哉
11	1月10日(木)	(題目: 乳腺・細胞診) 皮膚・乳腺に発生する主要な疾患の疾患概念・病理形態学的特徴・診断ポイントを理解する. 臨床細胞診断学とはどのような学問領域なのかを把握する. 医療における細胞診の現状・重要性・基本事項を理解する.	病理生命科学講座 諸橋聡子 鬼島 宏
12	1月17日(木)	(題目: 男性生殖器・膀胱疾患) 主要な男性生殖器・膀胱疾患の疾患概念・病理形態学的特徴・診断ポイントを理解する. これらには, 前立腺癌, 精巣腫瘍, 膀胱癌などが含まれる.	病理生命科学講座 吉澤忠司 鬼島 宏
<p>【教材・教科書】以下のうち1冊は必ず準備すること.</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Pathologic basis of disease (9版), Saunders 2. 病態病理学 + 器官病理学, 南山堂 <p>臨床各科の教科書を適宜参照し, 臨床所見と病理所見との対応を行うこと.</p>			
<p>【参考文献】 各疾患の臨床的事項や病理診断の位置付けは臨床医学の教科書を参考にすること.</p>			
<p>【成績評価の方法・採点基準】 講義は毎回出席をとり規定の規準を満たすこと. 成績評価は試験結果, 出席状況により総合判定し, その結果一定以上の得点をとったものに単位が与えられる.</p>			
<p>【授業形式・形態および授業方法】 講義形式で, ハンドアウトやスライドを併用する.</p>			
<p>【留意点・予備知識等】 講義内で病理診断学の全てを網羅することはできないので, テキストを参考に適宜補足して内容を習得すること.</p>			
<p>【オフィスアワー】 随時</p>			
<p>【その他】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 附属病院における病理診断科業務は, 臨床講座である病理診断学講座, 基礎講座である分子病態病理学講座, 病理生命科学講座および脳神経病理学講座で分担している. 興味のある学生はこれらの講座を訪れて欲しい. 2. 病理診断学講座は附属病院病理診断科・病理部で病理診断や細胞診に当たり, 基礎研究棟で遺伝子解析を行っている. 3. 附属病院病理診断科・病理部において臨床とのカンファレンスが行われている. 学生の参加を歓迎する. 3. 病理解剖に積極的に見学に来て欲しい. 			

平成30年度弘前大学医学部医学科授業計画

授業科目名	臨床薬理・和漢薬学	対象学生	4年次
時間割コード	35404	学期・単位数	後期・1単位
担当代表教員	袴田 健一	開講曜日・時限	金曜日
シラバス作成者	袴田 健一		9・10時限
<p>【授業の概要】前半を①臨床薬理学、後半を②和漢薬学として展開する。</p> <p>①臨床薬理学とは、薬物の人体における作用と動態を研究し、合理的薬物治療を確立するための科学である。本授業では、薬物の効果や副作用に個体差が生じる原因を、薬物動態学的アプローチで解析し、薬物療法の適正化を図るための知識を習得する。</p> <p>②新コア・カリキュラムにおける到達目標の一つに、「漢方薬（和漢薬）の特徴や使用の状況を概説できる」と明記された。和漢薬学では、漢方医学の基礎理論、漢方医薬による薬物療法の実際、さらに各臨床分野における漢方医療の役割について学ぶ。</p>			
【授業計画・内容・到達目標】			
	開講月日	講義内容・具体的到達目標等	担当教員
1	9月13日 (木) 9・10時限 臨床大講義室	(題目：臨床薬理学総論) 創薬や育薬の過程において、臨床薬理学がなぜ必要となるのか、また、医薬品添付文書に記載されている「薬物動態」の項目内容を、実臨床でどのように活用すればよいのか理解する。	新岡 丈典 弘前大学 薬剤部 教授
2	9月20日 (木) 9・10時限 臨床大講義室	(題目：薬物動態の個体差要因) 吸収・分布・代謝・排泄の過程における薬物動態の個体差要因や、それらに及ぼす薬物代謝酵素やトランスポーターの影響について理解する。	新岡 丈典
3	9月21日 (金)	(題目：薬物動態学的相互作用) 临床上、不利益となる薬物同士の組み合わせを把握し、薬物動態の面から、なぜその組み合わせが不適切なのか理解する。	新岡 丈典
4	9月28日 (金)	(題目：薬物動態パラメータとPK-PD理論の活用法) 体内からの薬物の消失や組織移行性の指標となる薬物動態パラメータを把握し、これらの値を薬物投与設計にどのように利用すればよいか理解する。	新岡 丈典
5	10月5日 (金)	(題目：TDMと薬物動態関連遺伝子多型解析の有用性) 体内濃度の治療域が狭く、個体内-固体間変動が大きい薬物を把握し、実臨床でそれらを有効かつ安全に使用するための手段について理解する。	新岡 丈典
6	10月12日 (金)	(題目：薬の副作用とその対策) 過去に国内で発生した薬害から学んだ教訓とは何か、また、医薬品を使用するうえで避けて通れない副作用の種類・機序・対策について理解する。	新岡 丈典
7	10月26日 (金)	(題目：東洋医学入門、CAM、漢方医薬の薬物相互作用有害作用) 何故この授業が行われるのかについて、如何に東洋医学の普遍性を如何に担保するか、「東洋の知」は「西洋の知」とは異なったパラダイムである、異なったパラダイムの和諧を求めるには、さて何が問題なのか。相補代替医療（CAM）について、世界の動向、日本の現状と周辺の医療制度、CAMのEBM、現代西洋医学とCAMの統合医学、等々について考える。更に、漢方医薬の薬物相互作用・有害作用について、具体例を挙げ、問題点を解説する。	村上 学 弘前大学 病態薬理学 教授
8	11月2日 (金)	(題目：漢方医学の基礎・外科領域と漢方) 漢方の基本概念と診断治療法、漢方医薬の成分（生薬）について概説する。また、漢方処方の実際を、外科領域から解説する。	川村 強 八戸市立 市民病院 脳神経外科

9	11月9日 (金)	(題目：鍼灸医学の基礎理論) 鍼灸医学の基礎について、中国伝統医学の基本病態と治療、経穴の位置、カラダに秘められたネットワーク、鍼灸医学の世界（特にドイツ）での動向、等々を解説する。又、鍼灸医学の基礎を学んだうえで、講師の指導の下、実習として鍼を自分で試してみる。	関 隆志 東 北 大 学 CYRIC サイクロトロン核医学 研究部 研究教授
10	11月16日 (金)	(題目：婦人科疾患と漢方) 産婦人科で漢方療法が頻用される理由および産婦人科領域で頻用される主な漢方薬（いわゆる3大漢方薬：加味逍遙散、桂枝茯苓丸、当帰芍薬散）について、第一線の産婦人科学的立場からEBMに基づいて解説する。	横山 良仁 弘前大学 産婦人科学 教授
11	11月22日 (木)	(題目：緩和医療と漢方治療) わが国における緩和医療・緩和ケアの現状、代替医療・相補医療としての東洋医学、キリスト教・仏教・儒教にみる死生観と「老・病・死」の捉え方、緩和医療における漢方治療、緩和医療に用いられる「補剤」を中心とした各種の方剤、緩和医療における東洋医学の将来、等について解説する。	木村 太 弘前大学 麻酔科講師
12	1月11日 (金)	漢方実習 (会場：学習支援センター1号棟 3階・4階)	新谷 哲一 アラヤ医院 院長ほか、漢方診療医師
【教材・教科書】 各講義で紹介する。			
【参考文献】 各講義で紹介する。			
【成績評価の方法・採点基準】 臨床薬理、和漢薬学に分けて試験・評価を行い、両者 60 点以上を以て合格とする。			
【授業形式・形態および授業方法】 オムニバス形式			
【留意点・予備知識・準備学習（予習・復習）等の内容と分量】			
【オフィスアワー】 担当代表教員：袴田 健一： 月曜日 18:00～（要事前連絡）			
【その他】			

平成30年度弘前大学医学部医学科授業計画

授業科目名	臨床実習入門	対象学生	4年次	
時間割コード	35406	学期・単位数	後期・10単位	
担当代表教員	加藤博之	開講曜日・時限	月～金	
シラバス作成者	加藤博之		5－8時限 (12:40-15:50)	
【授業の概要】 4年次前期までに学習した内容を踏まえ、5年次からの臨床実習への速やかな移行を図るための橋渡しをする演習科目として位置づけられる。内容としては、総合診療医学、地域医療学、病理診断学、臨床倫理学、臨床検査医学などの科目横断的な分野を主たるテーマとし、具体的には、演習やワークショップなどを予定しているが、詳細については別途通知する。				
【授業計画・内容・到達目標】				
	開講月日	担当科 12:40~14:10	担当科 14:20~15:50	担当教員
1	9月18日(火)			
2	9月19日(水)	総診①		米田 博輝
3	9月20日(木)			
4	9月21日(金)	検査①	検査②	齋藤 紀先
5	9月25日(火)		総診②	米田 博輝
6	9月26日(水)			
7	9月27日(木)	腫内①	腫内①	佐藤 温
8	9月28日(金)	検査③	検査④	萱場 広之
9	10月1日(月)	社会①	社会②	
10	10月2日(火)	総診③		小林 只
11	10月3日(水)	社会③	社会④	
12	10月4日(木)	腫内②	腫内②	佐藤 温
13	10月5日(金)	検査⑤	検査⑥	齋藤 紀先
14	10月9日(火)		総診④	穂元 崇
15	10月10日(水)	社会⑤	社会⑥	
16	10月11日(木)	病理 (Dr 加藤)	病理 (Dr 加藤)	加藤 哲子
17	10月12日(金)			
18	10月15日(月)			
19	10月16日(火)	総診⑤		米田 博輝
20	10月17日(水)	検査⑦	検査⑧	萱場 広之
21	10月18日(木)	病理 (Dr 鎌滝)	病理 (Dr 鎌滝)	鎌滝 章央
22	10月23日(火)	総診⑥		米田 博輝
23	10月24日(水)	社会⑦	社会⑧	
24	10月25日(木)	腫内③	腫内③	佐藤 温
25	10月26日(金)	検査⑨	検査⑩	齋藤 紀先
26	10月29日(月)	法医①	法医①	高橋 識志
27	10月30日(火)	総診⑦		小林 只
28	10月31日(水)	腫内④	腫内④	佐藤 温
29	11月1日(木)	病理 (Dr 黒瀬) ①	病理 (Dr 黒瀬) ①	黒瀬 顕
30	11月2日(金)	検査⑪	検査⑫	齋藤 紀先
31	11月5日(月)			

32	11月6日(火)	法医②	法医②	高橋 識志
33	11月7日(水)	腫内⑤	腫内⑤	佐藤 温
34	11月8日(木)	病理(Dr黒瀬)②	病理(Dr黒瀬)②	黒瀬 顕
35	11月9日(金)	検査⑬	検査⑭	萱場 広之
36	11月12日(月)	一外(Dr前野)	一外(Dr前野)	前野 哲博
37	11月13日(火)	法医③	法医③	高橋 識志
38	11月14日(水)	社会⑨	社会⑩	
39	11月15日(木)			
40	11月16日(金)	総診⑧		米田 博輝
41	11月19日(月)			
42	11月20日(火)	法医④	法医④	高橋 識志
43	11月21日(水)			
44	11月22日(木)	検査⑮	検査⑯	萱場 広之
45	12月17日(月)			
46	12月18日(火)	法医⑤	法医⑤	高橋 識志
47	12月19日(水)	社会⑪	社会⑫	
48	12月20日(木)			
49	12月21日(金)	検査⑰	検査⑱	萱場 広之
50	1月7日(月)			
51	1月8日(火)	総診⑨		穂元 崇
52	1月9日(水)	総診⑩	総診⑩	穂元 崇
53	1月10日(木)			
54	1月11日(金)	検査⑲	検査⑳	萱場 広之
55	1月15日(火)	総診⑪		小林 只
56	1月16日(水)	総診⑫		米田 博輝
57	1月17日(木)	総診⑬	総診⑬	米田 博輝
【教材・教科書】 テーマ別日程票 参照				
【参考文献】 テーマ別日程票 参照				
【成績評価の方法・採点基準】 各テーマ100点満点で評価して集計し、臨床実習入門全体として判定する。				
【授業形式・形態および授業方法】 テーマ別日程票 参照				
【留意点・予備知識・準備学習(予習・復習)等の内容と分量】 テーマ別日程票 参照				
【オフィスアワー】 テーマ別日程票 参照				
【その他】 テーマ別日程票 参照				

平成30年度弘前大学医学部医学科授業計画

授業科目名	臨床実習入門（演習科目） （Pre BSL/OSCE）	対象学生	4年次
時間割コード	35406	学期・単位数	後期・臨床実習入門全体で10単位
担当代表教員	鬼島 宏	開講曜日・時限	集中
シラバス作成者	加藤 博之		集中
【授業の概要】			
<p>臨床実習（Bed Side Learning：BSL）を行うために必要な基本的診療技能や態度を修得する。医療面接法、頭頸部、胸部、腹部、神経の各診察法、救急蘇生法、基本的臨床手技、医療安全管理などを、講義・実習を通して修得する。またグループワークを通じて、臨床実習に臨む心構えや診療録の基本などを学習する。Pre BSLに引き続き全国の医学部・医科大学が参加する全国統一のOSCEが行なわれ、その成績は共用試験実施評価機構（東京にあるOSCE、CBTの実施本部）に報告される。Pre BSL並びにOSCEに合格しないと臨床実習を履修することはできない。</p>			
【授業計画・内容・到達目標】			
	開講月日	講義内容・具体的到達目標等	担当教員
1	11月26日（月）	オリエンテーション ほか	総合診療部ほか
2	11月27日（火）	講義と実習（詳細については後日別紙を配布する）	臨床系各講座
3	11月28日（水）	同上	同上
4	11月29日（木）	同上	同上
5	11月30日（金）	同上	同上
6	12月3日（月）	同上	同上
7	12月4日（火）	同上	同上
8	12月5日（水）	同上	同上
9	12月6日（木）	同上	同上
10	12月7日（金）	同上	同上
11	12月10日（月）	同上	同上
12	12月11日（火）	同上	同上
13	12月12日（水）	同上	同上
14	12月13日（木）	同上	同上
15	12月14日（金）	同上	同上
16	12月15日（土）	OSCE	同上
	平成31年2月末 （BSL開始前）	SD章授与式	病院長、医学部長、学務委員ほか
【教材・教科書】			
<p>診療参加型臨床実習に参加する学生に必要なとされる技能と態度に関する学習評価項目（共用試験実施評価機構）、同DVD（共用試験実施評価機構）、基本的臨床技能の学び方・教え方 Essential MinimumとOSCE（日本医学教育学会臨床能力教育ワーキンググループ編、南山堂）、あなたの患者になりたい（佐伯晴子、医学書院）、BLSヘルスケアプロバイダー日本語版（アメリカ心臓協会、中山書店）、診察と手技がみえる＜vol.1＞（田邊政裕、MEDIC MEDIA）、基本的身体診察法 全5巻（ビデオ）（伴信太郎解説、メディカル情報センター）</p>			
【参考文献】			
<p>行動目標達成のための「医療面接」ポイント50（佐伯晴子、日本医療企画）、救急外来診療で役立つ症候から鑑別診断の進めかた（瀧 健治、加藤博之、河野寛幸、増田裕幸編、羊土社）、図説病態内科講座18巻 症状・症候1（高久史磨監修、メジカルビュー社）、図説病態内科講座19巻 症状・症候2（高久史磨監修、メジカルビュー社）、目からウロコ！Dr古谷の実践！ザ・診察教室（上巻）（DVD）（ケアネット）、研修医のための基本技能 2-8巻（DVD）（北村聖総監修、メディカルビジョン）、ER流研修指導医心得47（加藤博之、羊土社）</p>			
【成績評価の方法・採点基準】			
<p>原則としてすべての講義と実習を受講することがOSCEの受験資格となる。評価は出席、小テ</p>			

スト、OSCE で行う。

【授業形式・形態および授業方法】

講義、ワークショップ、演習、実習

【留意点・予備知識等】

- ・ 診察衣(上下セパレートタイプ)、聴診器(膜型・ベル型の切り替えができるものが望ましい)、ハンマー等を購入すること。靴は白色系のスニーカーが望ましい。
- ・ Pre BSL 期間中、名札をつけること。
- ・ 髪型、爪、服装、靴など臨床実習で患者さんに接する前提となる身だしなみや、言葉使い、態度なども学習・指導の対象となる。十分に留意すること。
- ・ OSCE は、学生が臨床実習を開始する十分な能力を有するか否かを検査するための、極めて重要な全国レベルの公的な試験である。OSCE に合格しないと臨床実習に進むことはできないため、Pre BSL の全授業に出席し真剣に取り組むことが要求される。

【オフィスアワー】

シラバス作成者：加藤博之 事前にメールにて要予約（メールアドレス：
katohh@hirosaki-u.ac.jp）

【その他】

SD 章とは Student Doctor 章の略であり、臨床実習に進むことを許された学生だけが付けることのできる記章である。医療チームの一員として患者さんに直接接する者の誇りと責任の重さを自覚してほしい。